



群馬大学 広域首都圏防災研究センター 片田研究室
社団法人 中部建設協会

アンケート調査の目的

- 東海豪雨災害から10年という節目を迎えるにあたり、時間の経過とともに、被災経験やその教訓が人々の記憶からどの程度薄れてしまったのかという現状を明らかにすることは、被災経験や教訓を活かし災害に備えるという観点において重要な要素である。被災経験やその教訓が人々の記憶から薄れてしまうことを一般的には「風化」と言うが、被災経験や教訓は、単に記憶から薄れ忘却されてしまっただけでなく、地域社会において人々の日常生活の習慣や行為、考え方の基底として定着していくものも少なからず存在すると考えられる。
- この現状を明らかにするため、地域において東海豪雨災害の経験や教訓がどの程度語られ、また、実際に洪水災害に対してどのような備えや心構えを持っているのかを把握することが主な目的である。
- また、東海豪雨災害発生以後、激甚災害特別措置法の適用により災害対策事業が進められたなかで、被災当時高まった人々の防災意識が、この10年でどのように変化し、洪水災害に対してどのように考えているのかを把握するとともに、平成20年に市内全世帯に配布した清須市洪水ハザードブック（気づきマップ、逃げどきマップ）の閲覧・保管状況やそのハザードブックが洪水時の行動意向にどのように影響しているか、その効果について把握することを目的とする。

調査の視点

- 視点1:被災経験の風化過程の検証
→人々の伝承の結果根付いた文化の把握
- 視点2:過去との比較
→住民防災意識等の変化の把握
- 視点3:防災施策の実施効果検証
→洪水ハザードブックを踏まえた、洪水災害時の住民避難行動意向の把握

「風化」とは...(広辞苑)

- きょうか
1. 徳によって教化すること。
 2. 地表およびその近くの岩石が、空気・水などの物理的・化学的作用で次第にくずれざること。

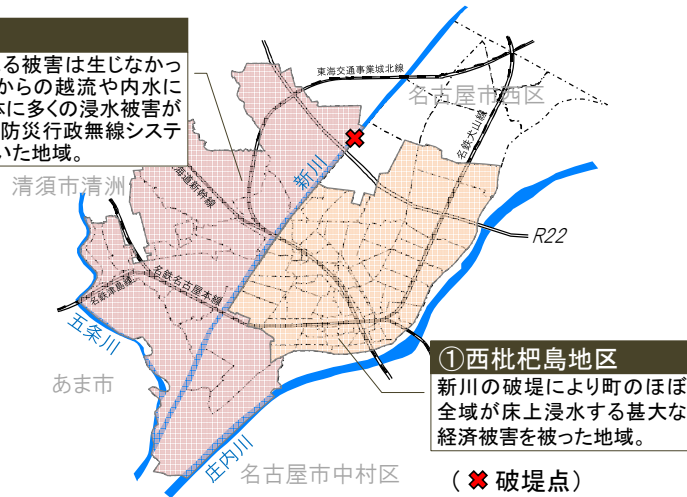
出典:広辞苑第五版

調査概要

調査対象地域

②新川地区

新川の破堤による被害は生じなかったものの、新川からの越流や内水により、町域の全体に多くの浸水被害が発生した。また、防災行政無線システムが整備されていた地域。



①西枇杷島地区

新川の破堤により町のほぼ全域が床上浸水する甚大な経済被害を被った地域。

(X 破堤点)

調査概要

実施時期	平成22年7月17日～8月6日	
調査対象地域	清須市新川地区および西枇杷島地区	
調査票配布数	①西枇杷島地区 7,070票(全世帯配布)	合計 8,937票
	②新川地区 1,867票(25%抽出配布)	
配布／回収方法	訪問配布(ポスティング配布)／郵送回収	
回収数／率	1,973票／22.1%(9月3日現在)	
集計数	【速報版】1,847票(8月10日現在)	

調査項目

東海豪雨災害について

問1 東海豪雨災害時の居住地 / 問2 東海豪雨災害の経験有無 / 問3 東海豪雨災害時の経験内容
問4 東海豪雨災害についての話題の伝承(話題にした) / 問5 東海豪雨災害についての話題の伝聞(聞いたor話題にのぼった)
問6 洪水災害への具体的な備えや心構えの実施状況

今後の洪水災害対策のあり方に関する考えについて

問7 河川管理や洪水災害対策への意向

清須市洪水ハザードブックについて

問8 ハザードブックの閲覧状況 / 問9 ハザードブックの保管状況 / 問10 ハザードブックのコンテンツ評価

洪水時の危険性について

問11 各河川における堤防の決壊可能性認識 / 問12 各河川決壊時の想定浸水深認識

洪水時の避難について

問13 各河川決壊を想定した行動意向

個人・世帯属性

問14 現在の居住地 / 問15 年齢・性別・同居人数・郵便番号・現住所・居住歴・職業 / 問16 現住居の形態

地域とのつながり・かかわりについて

問17 隣近所との付き合いの程度 / 問18 隣近所における新たな属性との付き合いの意向 / 問19 町内会活動の程度
問20 趣味・サークル活動の程度

過去の水害経験について

問21 東海豪雨災害以外の水害経験の有無

東海豪雨災害や洪水災害について

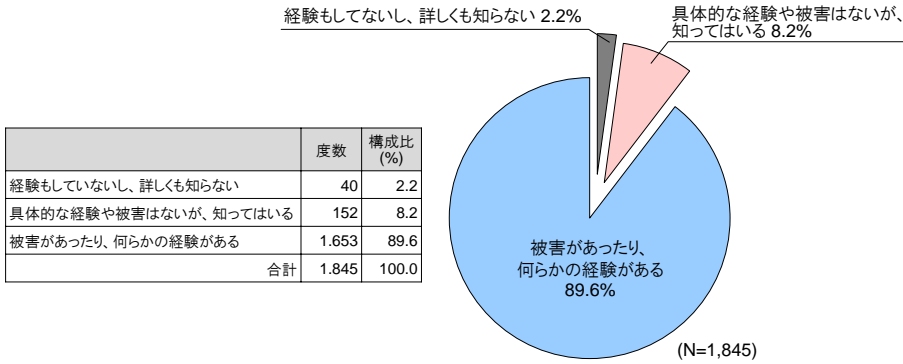
東海豪雨災害や洪水災害に関する自由回答

東海豪雨災害10年に関するアンケート調査

結果【速報版】

東海豪雨災害の経験

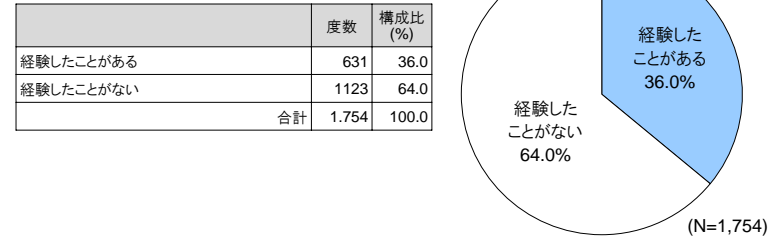
Q. あなたは東海豪雨災害を経験しましたか？【問2】



→ アンケートの回答者の約9割は東海豪雨災害の被害にあったり、何らかの経験がある。

過去の洪水経験

Q. あなたは、東海豪雨災害以外に、大きな水害(伊勢湾台風による高潮災害など)を経験したことはありますか？【問21】

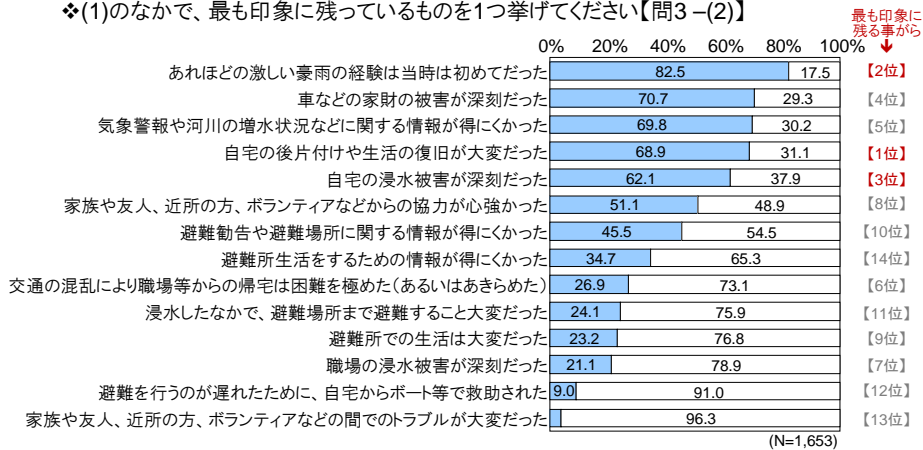


→ アンケートの回答者の約4割は東海豪雨災害以外の大きな水害経験がある。

東海豪雨災害の経験内容

Q. あなた地震や世帯での東海豪雨のご経験についてお聞かせください？【問3】

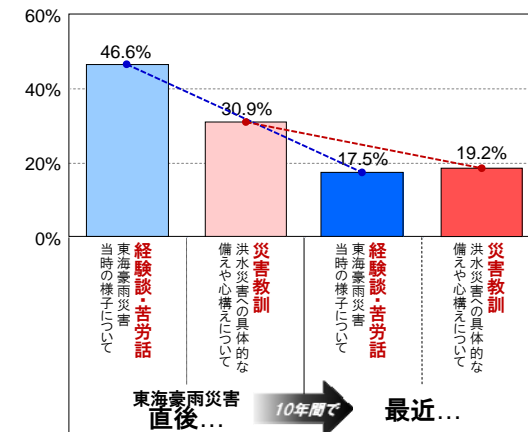
- ❖ あなたの東海豪雨災害のご経験として以下の事がらは、あてはまりますか【問3-(1)】
- ❖ (1)のなかで、最も印象に残っているものを1つ挙げてください【問3-(2)】



→ 自宅や家財の被害や後片付けなどの経験がありその印象が強いことは無論のこと、あれほどの豪雨経験は初めてであり、極めて強い印象を残している。

話題になった経験談や災害教訓

Q. 東海豪雨災害について 災害 後 あるいは 最近 “ 話題になった事から ” は？【問4 問5】



※「話題になった事から」とは、「良く話したり話題にした事から【問4】と「良く聞いた話」にのぼった事から【問5】を合わせた表現であり、「経験談・苦労話」は、具体的な15項目を、「災害教訓」については、具体的な19項目を設定し、それぞれ選択した平均の割合を示している。

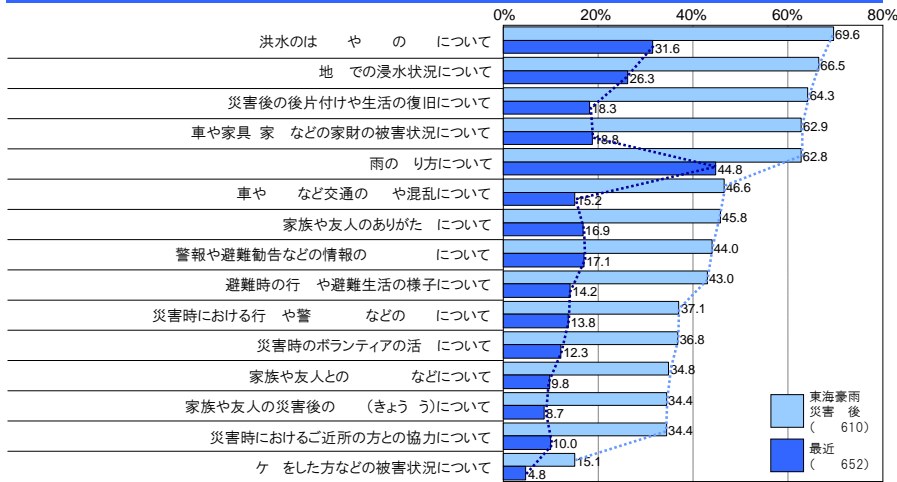
→ 10 の経 とともに、経験 や などの東海豪雨災害の は 体的的に減っていく があるが、経験 や が として大きく減っているのに して、災害 は最近でもある 度 になっていることが かる。

話題になった経験談・苦労話

Q. 東海豪雨災害について 災害 後 あるいは 最近 “ になった事から ” は？【問4 問5】

※ になった事からは、くしたり にした事から【問4】とく聞いたり になった事から【問5】を合 せた 現。

【東海豪雨当時の様子】について 問 と問 に 通する 事からについて、選択 の を 出した。 については、東海豪雨災害 後の を に した。

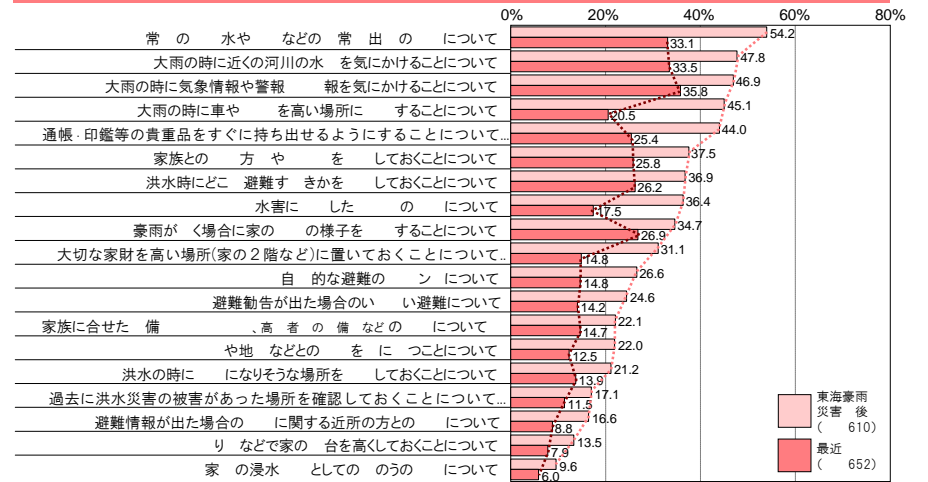


話題になった災害教訓

Q. 東海豪雨災害について 災害 後 あるいは 最近 “ になった事から ” は？【問4 問5】

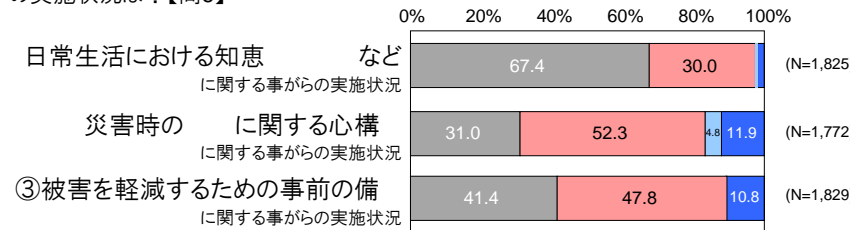
※ になった事からは、くしたり にした事から【問4】とく聞いたり になった事から【問5】を合 せた 現。

【洪水災害 の具体的な備 や心構 】について 問 と問 に 通する 事からについて、選択 の を 出した。 については、東海豪雨災害 後の を に した。



洪水災害への具体的な備えや心構え

Q. 洪水災害 の具体的な備 や心構 に関する事からについて、あなたやあなたの世帯での実施状況は？【問6】

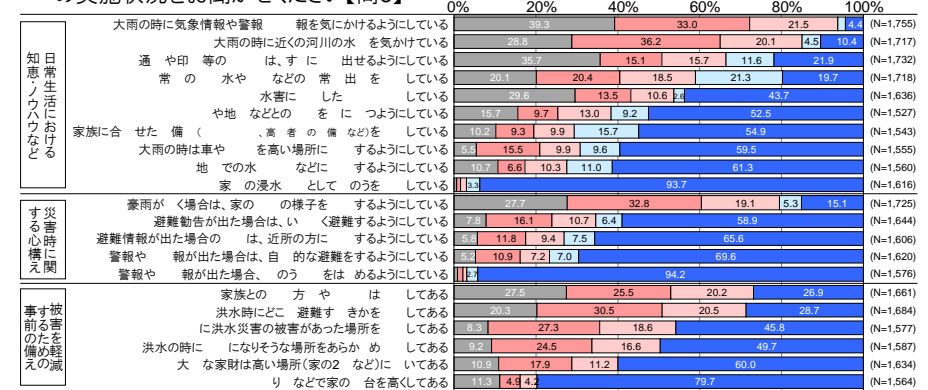


※①～③の3分類の事からについては、それぞれ具体的な事からを数項目設定し、その中から1つでも選択している場合は、3分類それぞれの事からを実施しているものとして集計している。
 ※「東海豪雨災害をきっかけに、あるいはそれ以後から実施している」は、「きっかけに実施」と「以後から実施」の合計割合を示している。

➔回答者の 体の約 割から 数が 東海豪雨災害をきっかけに、あるいは それ 以後から 洪水災害 の何らかの備 を実施、あるいは何らかの心構 を っていることが かる。

洪水災害への具体的な備えや心構え

Q. 洪水災害 の具体的な備 や心構 に関する事からについて、あなたやあなたの世帯での実施状況をお聞かせください【問6】



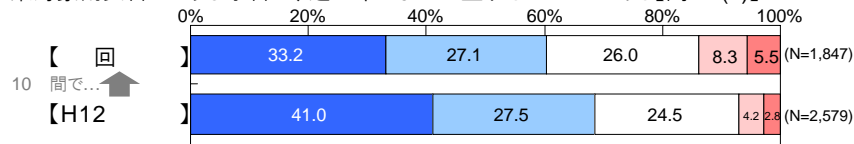
※被災者を軽減するための事前の備 に関する事からには選択なし

➔気象情報や河川水、家 の様子 など東海豪雨をきっかけに実施されている にし、常出の 等は実施していたがやめてしまった回答者が 定 在する。
 ➔のうの やりなど 家の として ールが高く実施されていない。

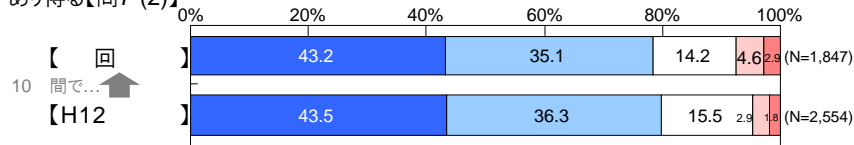
豪雨災害の発生可能性認識

Q. あなたは、河川 や洪水災害 について、どのようにお ですか？【問7】

❖ 東海豪雨災害のような水害は、近 中にまた 生する がある【問7-(1)】



❖ などの河川 備を めても、その 備水 を る豪雨によって被害が出ることはあり得る【問7-(2)】

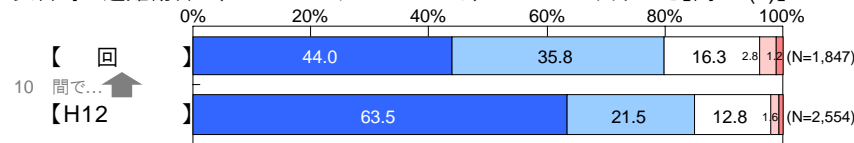


➔ 豪雨災害が 生する については、そう うや ど らかとい そう う と 定的に ている人が いが、10 間でやや減 ているにある。

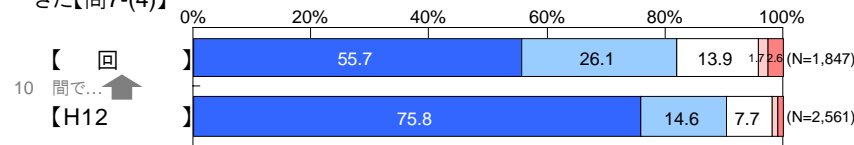
洪水災害対策への意向(公助)

Q. あなたは、河川 や洪水災害 について、どのようにお ですか？【問7】

❖ 災害時の避難勧告は、たと りに っても、い で出す き【問7-(3)】



❖ 東海豪雨災害のような浸水被害に備 て、 施設は い の高い場所に設 す べきだ【問7-(4)】

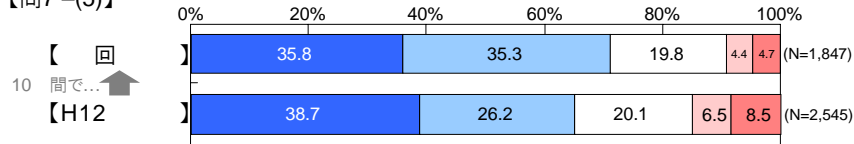


➔ 助としての の避難勧告 や浸水に備 た 施設の は そう うと答 た人が10 間で大きく減 している。

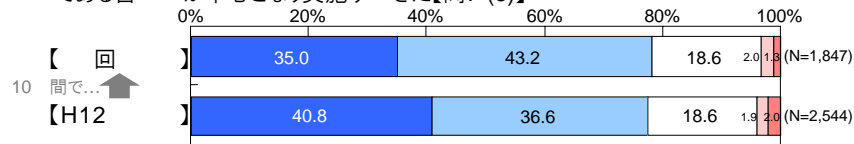
洪水災害対策への意向(自助・共助)

Q. あなたは、河川 や洪水災害 について、どのようにお ですか？【問7】

❖ 避難所 避難する場合には、数日 の や 水を自 で 備 す べきだ【問7-(5)】



❖ お りやからだの 自 な人の避難は、行 だけの では無 があるため、地 である自 が中心となり実施す べきだ【問7-(6)】

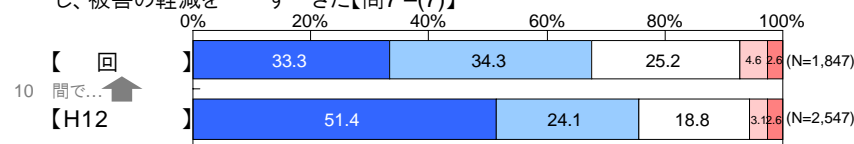


➔ 自助や 助 については そう うや ど らかとい そう うと 定的に答 た人が10 間で増 しているにある。

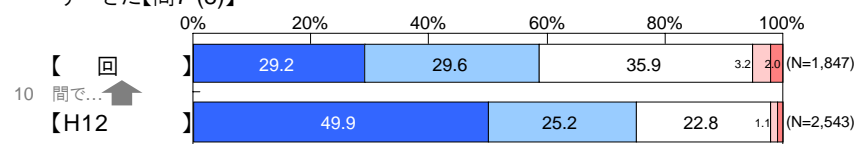
洪水災害対策への意向(ハード対策)

Q. あなたは、河川 や洪水災害 について、どのようにお ですか？【問7】

❖ 地 の 、自 とともに だが、自 に をかけたとしても、水 を し、被害の軽減を す べきだ【問7-(7)】



❖ は、生活 を させるような事 よりも、河川 備などの 災事 を す べきだ【問7-(8)】

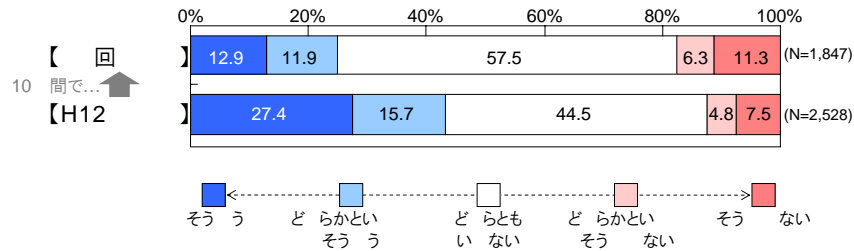


➔ 水 や河川 備などの の については、そう うと答 た人が10 間で大きく減 している。

豪雨発生時の河川管理について

Q. あなたは、河川 や洪水災害 について、どのようにお ですか？【問7】

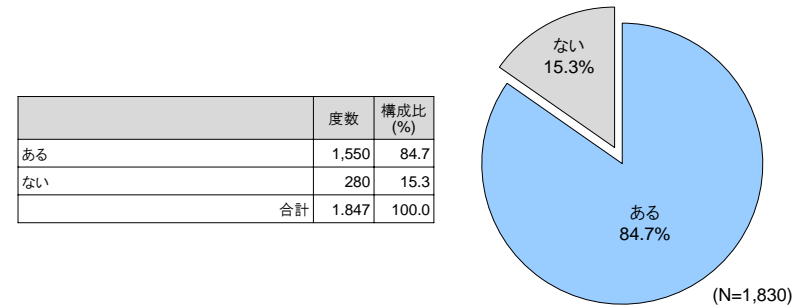
❖川から水があ れたり する がある場合には、たと 自 の地 が浸水被害にあつたとしても、ン による雨水の 水 は す きだ【問7-(9)】



➔豪雨 生時の河川 として自 の地 が浸水被害にあつてもでもン による雨水 水 を す きだと 定的に ている人は、10 間で大きく減 し ど らともい ないと回答する人の割合が増 している。

洪水ハザードブックの閲覧状況

Q. あなたは、清須市の洪水 ー ブ を たことがありますか？【問8】

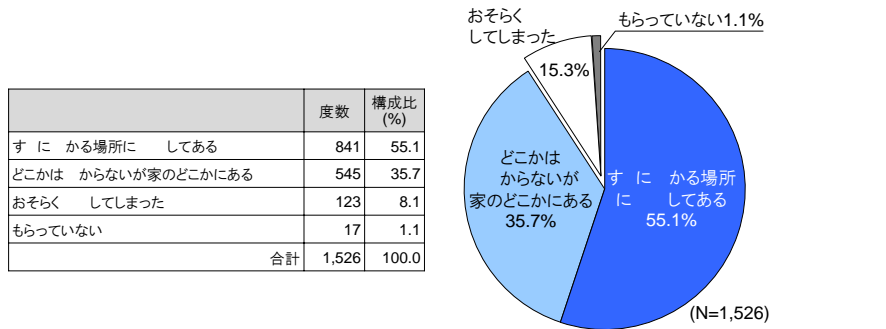


➔回答者の8割が清須市洪水 ー ブ を たことがあると回答している。

洪水ハザードブックの保管状況

Q. あなたのお宅では、現在も洪水 ー ブ を していますか？【問9】

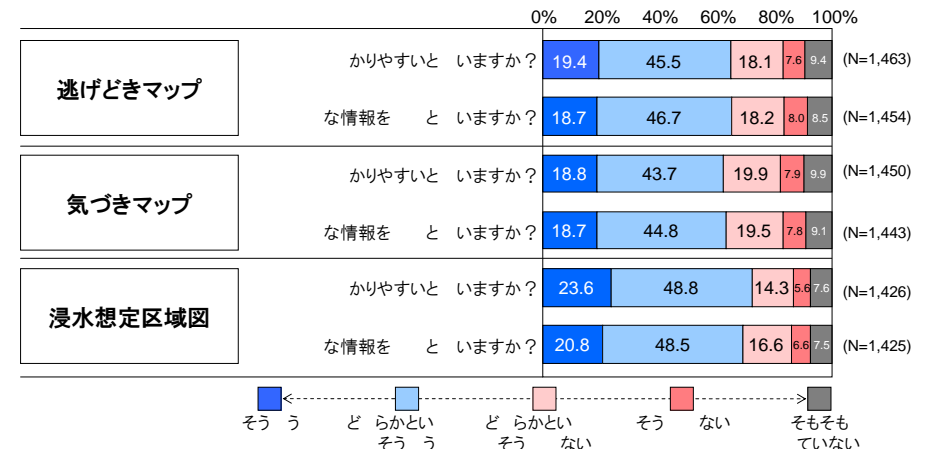
※問8で ー ブ を たことがあるとの回答者の を 象



➔洪水 ー ブ を たことがある人の約 数は す に かる場所に して あると回答しており、家のどこかにある との回答者と合 せると90%以 の人が している。

洪水ハザードブックの評価

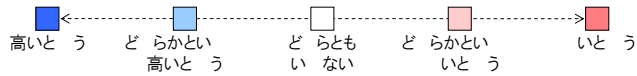
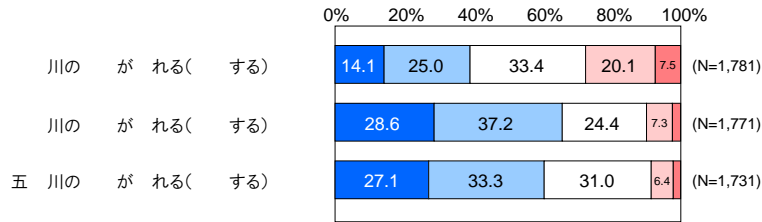
Q. 清須市洪水 ー ブ の【 げどき 】【 気 き 】【浸水 定区 】の 地 について、お答 ください。【問10】 ※問8で ー ブ を たことがあるとの回答者の を 象



➔3 の地 とともに、 かりやすく な情報を ものであると している。

堤防の決壊可能性認識

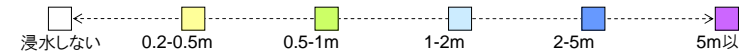
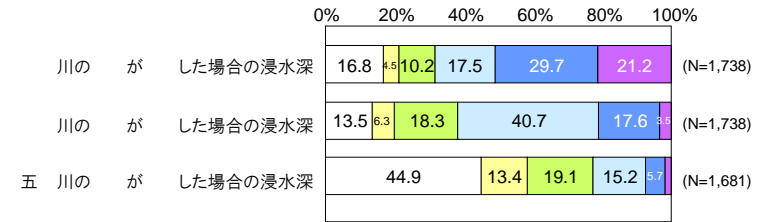
Q. 後、大な洪水が生じた場合、河川が()れる()する)は、どの度であると いますか？【問11】



➔ 川については、()が高いと ()ている回答者と ()いと ()ている回答者の ()がないが、川や五川については、6割以上 ()が ()高い ()もしくは ()どらかとい ()高いと ()うと回答している。

自宅の浸水程度認識

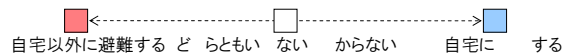
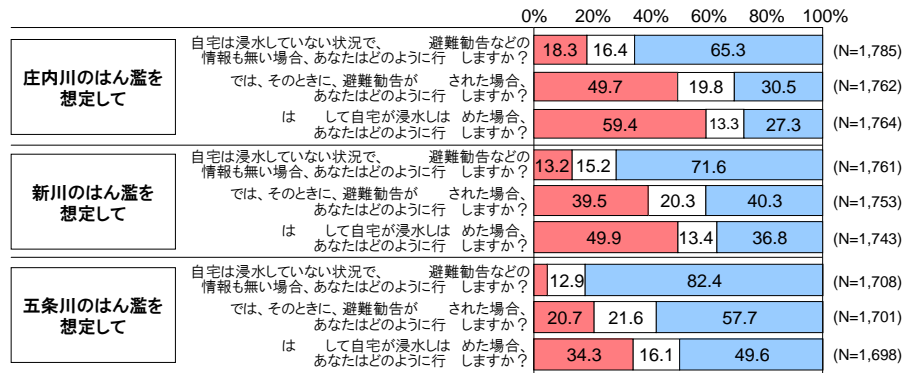
Q. あなたの自宅では、川や川、五川が ()した場合に、どのくらい浸水する ()があると ()いますか？【問12】



➔ 河川ともに、洪水 ()ブ ()の浸水 ()定区 ()に ()されている浸水深以 ()に深く浸水する ()があると回答している回答者が ()定 ()在する。
 ➔ また、川については浸水 ()定区 ()の浸水深 ()の浸水 ()の構成比に近く ()なっている。

洪水時の避難行動意向

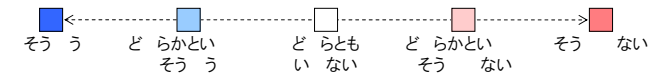
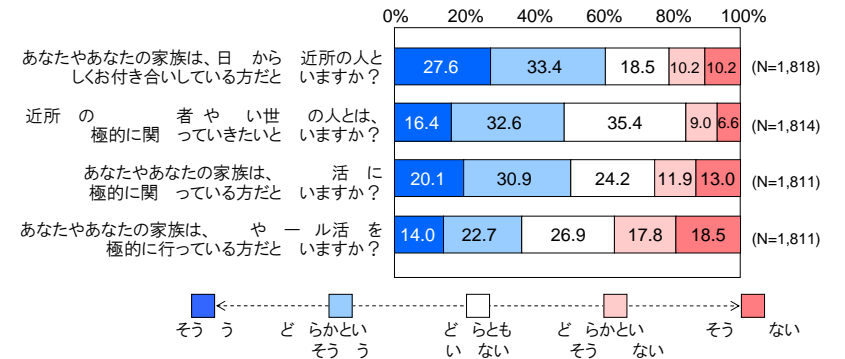
Q. 地 ()の河川の ()を ()定した場合における、あなたのご家 ()での行 ()についてお答 ()ください。【問13】



➔ 川のは ()では、避難勧告が ()された時 ()で約 ()数が ()避難する ()と回答 ()しており自宅に ()する ()を ()回っているが、川や五川のは ()では自宅 ()に ()する ()方が ()避難する ()を ()回っている。

地域コミュニティ帰属意識

Q. 地 ()とのつながり ()かか ()わりについてお聞きします。【問17&問18 問19 問20】



➔ 近所の人との付き合いや ()活 ()などに ()極 ()的に ()関 ()わ ()り ()たい ()と ()する ()回答 ()者は ()数 ()以 ()上 ()在 ()しており、 ()者 ()や ()い ()世 ()に ()して ()も ()極 ()的に ()関 ()わ ()り ()たい ()と ()いう ()を ()っている。